

# ロールシャッハテストの所見の書き方 さらに臨床の要請にこたえるために

2018年2月25日(日) 10:00~16:45

医師やクライアントにとって、役に立つロールシャッハテストの所見とはどのようなものでしょうか？ご好評いただいた2017年のワークショップに続いて、第二弾を企画いたしました。今年も、臨床経験豊富な加藤志ほ子先生から所見作成の臨床知を学び、実際の所見をめぐるライブ・スーパーヴィジョンを行います。今回は、検査依頼医の上瀬大樹先生からのコメントを交えての討論が展開される予定です。検査依頼者（主治医）と検査者とのやり取りを前にすることで、私たちは所見作成に必要な実践的理解を手にすることでしょ。

一緒に、日頃感じている悩みや不安を解消し、所見のブラッシュアップを目指したいと思います。多くの皆様のご参加をお待ちしています。

---

|             |                       |   |
|-------------|-----------------------|---|
| 10:00~11:00 | ロールシャッハテスト<br>の所見の書き方 | 講師:加藤志ほ子(南青山心理相談室)<br>司会:牧野有可里(横浜創英大学)  |
| 11:10~11:45 | 精神科医からみて<br>役に立つ所見とは？ | 講師:上瀬 大樹(晴和病院)<br>司会:池島静佳(銀座メンタルクリニック)  |
| 13:00~15:30 | 実際の所見と<br>スーパーヴィジョン   | 事例:満山かおる(晴和病院)<br>スーパーヴァイザー:加藤志ほ子<br>依頼医からのコメント:上瀬大樹<br>討論:吉村 聡(上智大学)<br>司会:松田東子(白峰クリニック) |
| 15:45~16:45 | 全体討論と質疑               | 加藤志ほ子×上瀬大樹×吉村聡×満山かおる<br>司会:北村麻紀子(桜ヶ丘記念病院)   |

---

場 所 : AP西新宿(新宿駅徒歩5分) \*当日は東京マラソンのため、地上道路(青梅街道)は横断できませんので、地下通路(大江戸線D5出口)よりお越し下さい。人の出が多くなり混雑が予想されます。余裕を持ってお出かけ下さい。

参加費 : 一般8000円/大学院生6000円

定 員 : 120名

申込方法 : 申込用紙に必要事項をご記入のうえ、下記にお申し込みください。振込先についての返信メールをお送りいたします。

申 込 先 : 南青山心理相談室 所見ワークショップ担当者宛

[郵送] 〒107-0062 港区南青山5-4-44 南青山CITY HOUSE 203

[FAX] 03-6427-4228

[E-mail] ro\_syoken2016@yahoo.co.jp

テキスト「ロールシャッハテストの所見の書き方 —臨床の要請にこたえるために」

岩崎学術出版社